

第2回秋田地域医療構想調整会議 議事要旨

1 日 時 令和7年3月7日（金） 午後6時から午後8時まで

2 場 所 オンライン会議

3 出席委員 委員45名中36名出席（代理出席者を含む。）

氏 名	役 職 等	氏 名	役 職 等
島 仁	小川内科医院(有床診療所代表)	藤 井 佳 子	秋田東病院 事務長代理
下 間 信 彦	男鹿みなと市民病院長	小 泉 亮 道	小泉病院理事長
波 多 野 善 明	湖東厚生病院長	加 藤 倫 紀	加藤病院長
熊 谷 清 敏	杉山病院 事務局長	鷺 谷 一 晴	男鹿・潟上・南秋歯科医師会長
矢 野 珠 巨	秋田県立医療療育センター長	岩 間 雄 一	秋田県薬剤師会秋田中央支部長
佐 藤 勤	市立秋田総合病院長	奥 澤 律 子	秋田県看護協会秋田臨海地区支部理事
土 橋 ゆ かり	秋田厚生医療センター 事務次長	加 藤 尊	全国健康保険協会秋田支部長
河 合 秀 樹	秋田赤十字病院長	三 浦 孝 之	健康保険組合連合会秋田連合会事務局長
奥 山 慎	中通総合病院長	三 浦 千 草	特別養護老人ホーム「リンデンバウムいづみ」副施設長
小 貫 渉	中通リハビリテーション病院長	坂 本 秀 岳	樹園擁護老人ホーム施設長
八 木 伸 夫	土崎病院長	鈴 木 信 久	飯田川在宅介護支援センター長
石 川 淨 基	五十嵐記念病院長	伊 藤 善 信	秋田市保健所長
櫻 庭 光 明	秋田緑ヶ丘病院長 事務局長	岩 谷 一 徳	男鹿市市民福祉部生活環境課長
笠 松 昌 平	笠松病院副院長	渋 谷 比 奈 子	潟上市福祉保健部健康長寿課長
船 木 公 行	外旭川病院長	舘 岡 裕 美	五城目町健康福祉課長
皆 河 崇 志	御野場病院理事長	松 田 正 紀	八郎潟町健康福祉課長
細 谷 貴 美 子	細谷病院長	遠 藤 慶 太	井川町健康福祉課長
新 山 喜 嗣	今村病院長	白 石 梨 絵	大潟村福祉保健課

4 議事等

(1)協議事項

① 外来医療計画の推進について

【事務局】

（資料により説明）

【市立秋田総合病院長】

・紹介受診重点医療機関の基準である「初診の外来件数のうち、医療資源を重点的に活用する外来の件数を占める割合」が当院でクリアできなかったことについて、改善する点がいくつかあるので、基準のクリアに向けてこれから取り組んでいきたい。

【医務薬事課政策監】

・基準を満たさないが、水準を満たす市立秋田総合病院が「紹介受診重点医療機関」とことについて御意見はあるか。

【中通総合病院長】

・異議なし

②来年度以降の地域医療構想について

【事務局】

(資料により説明)

※委員からの意見なし

③病床削減に係る単独病床再編計画について

【事務局】

(資料により説明)

※委員からの意見なし

【男鹿みなと市民病院長】

・この今回の病床削減だが、平成10年に今の病院ができたときは180床であったが、医師不足で145床でずっと運用していた。

・減少するスタッフを有効に配置し、また、経営も安定化することから再編計画を提出する。

・減少する病床について緊急入院ができなくなるのではという市民から不安の声があったが、今までのスキルを生かして病棟運営はできると考えている。病院にとってこれから先を考えると、さらにその先、また人口減に伴った対策を常に考えていくつもりである。

【医務薬事課政策監】

・男鹿みなと市民病院の提出した再編計画に御意見はあるか。

【湖北厚生病院長】

・異議なし

④不整脈治療体制整備事業について

【事務局】

(資料により説明)

※委員からの意見なし

(2)報告事項

①地域医療構想に係る医療機関の対応方針について

【事務局】

(資料により説明)

※委員からの意見なし

②病床数適正化支援事業について

【事務局】

(資料により説明)

※委員からの意見なし

(3)アドバイザーから

【南谷アドバイザー】

- ・少しずつだが、皆さん合意いただき進めているというのを感じた。
- ・ただ、これではなかなか人口減少に耐えることは難しいため、来年度に向けて取り組みを進めていただきたい。

【三浦アドバイザー】

- ・昨年の診療報酬改定が我々現場にとって少し不十分な点があり、さらに物価高騰、人件費負担が重く負担が大きくなってきている。
- ・県から生産性向上・職場環境改善整備等支援事業が今後実施される見込みであるが、その事業の給付金の支給要件として、ベースアップ評価料を届け出が必要となっている。
- ・病院では届け出が進んでいるが、診療所は躊躇している所も多い。診療所もご支援をいただけるように、今から準備を進めていっていただきたいと思っている。